

平成31年度 事業報告書

2019年4月1日から2020年3月31日まで

特定非営利活動法人 日本ソーシャルフットボール協会

1 事業の成果

今年度も国内各地で当会会員が中心となって運営する大会等の主催、共催、運営協力、後援等をおこなった。9月に大阪にて全国大会を開催した。今大会は、精神障害者のフットサル競技者だけでなく、地域の精神障害者支援に関わる方々や発達障害者圏に関わる方々にも、様々な形で支援と参加していただいた。

また、来年度10月に開催予定だったチリでの国際大会に向けて、監督やコーチの選定を行い、チーム作りに着手した。1月から2月にかけて、関西と関東とで代表チーム選手セレクションを行った。3月に合同合宿を予定していたが、コロナウィルスの感染拡大を受けて、延期とした。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
(1)精神疾患及び精神障がいをもつ人を対象とするフットボール全国大会等の開催	ソーシャルフットボール大会各地域大会	4月-7月	九州, 四国, 関西, 東海, 関東, 東北, 北海道など	477名	精神疾患・障害をもつ人および観客	1046	1,006
	第3回ソーシャルフットボール全国大会	9月7日・8日	丸善インテックアリーナ大阪	110名	精神疾患・障害をもつ人および観客	269名	220
(2)一般市民と精神疾患・障がいをもつ人がともに楽しむフットボール大会等の開催	疾患・障害の有無を超えて結成されたチームの参加、精神疾患・障がいをもつ人のチームと一般市民のチームが分け隔てなく対戦するバリアフリー大会等の開催	7月28日	千葉ポートアリーナ	14名	市民及び精神疾患を持つ人	84名	42
(3)選手の育成及び技術向上のためのフットボール教室等の開催	フットボール初心者への入門教室や経験者・上級者のスキルアップのためのクリニック等の開催	毎月第4木曜日	新宿コズミックセンター	2名	市民及び精神疾患を持つ人	毎回20名程度	0
		毎月第4日曜日	高槻市 大阪市	10名	精神, 知的障がい 児童	毎回15名程度	0

(4)関係機関との協力・協働による講演会等の実施	ヨコハマ・フットボール映画祭でのブース開設	1月25日・26日	横浜開港記念館	5名	市民, 不特定多数	不特定多数	0
(5)国際的な交流事業や国際大会の実施	2020年ペルー開催の国際大会開催に向けた会議	3月17日	オンライン	6名	国際委員会メンバー等	200名	0
	日本代表選手セレクション	1月12日	マグフットサル(大阪市)	8名	西日本代表候補選手	16名	52
		1月19日	エフネットフットサルクラブ東川口(川口市)	8名	東日本代表候補選手	19名	41
(6)普及啓発のためのホームページ等の運営	ホームページによる情報の発信	通年	事務所	5名	市民, 不特定多数	不特定多数	0